

【事業名】ファッション産業における 環境配慮行動普及促進及び二酸化炭素排出抑制対策のためのサステナビリティスコアの算定・データ活用・啓発事業

【事業代表者】一般社団法人unisteps

【共同事業者】LINEヤフー株式会社、Good On You Pty Ltd

目的

国民が、ファッションブランドや衣服の環境影響をわかりやすく知ることができ、その情報を日々のお買い物の中で簡単に活かすことができる状態をつくる。

概要

ファッション産業の温室効果ガス排出量に関するデータは様々あるが、低く見積もったもので世界全体の約4%、高く見積もったもので10%と言われている。GHG排出量だけではなく、衣類の原料となるコットンや羊毛等の生産のための農業や牧畜、また、染色等加工の際の水質汚染など、土壌や水、生物多様性への影響も大きい。グローバル調査機関エコノミスト・インテリジェンス・ユニットによると、「持続可能な製品」の検索は2016年以來71%増加している。しかし、サステナブルファッションへの需要が急速に高まる一方で、グリーンウォッシュへの懸念が高まっている。欧州連合の消費者保護当局による研究によれば、グリーンウォッシュはeコマースのウェブサイトで横行しており、約50%の主張が虚偽、誤解を招くもの、または法的に問題があると判断された。これが、消費者の適切な行動を妨げる一つの要因でもある。ほとんどの一般消費者にとって、信頼できる情報を見極めるのは時間がかかりすぎるか、混乱してしまう。専門的な知識がないと判断が難しいことも多い。本事業では、2015年にスタートしたオーストラリア発のサステナブル評価機関Good On Youのデータベースを活用する。Good On Youでは、独自のテクノロジーを駆使して、業界の有識者や組織と共に開発した厳格なメソッドで、アナリスト達がブランドの取り組みを包括的に評価。各ブランドのスコアは、100以上の主要な問題や指標を中心に、最大1,000の指標を元に評価される。評価は、5点満点で消費者にわかりやすく公開される。現在日本ブランドを含む6000以上の世界のファッションブランドの世界最大級のデータベースを保有。このデータを大手Eコマース各社と連携し、消費行動に反映しやすくする。お気に入りのブランドのスコアが低かった場合、消費者からブランドへスコアアップのリクエストを送ることができる仕組みを構築する。受け取ったリクエストをブランドに届ける。ブランド・企業のサステナブル活動の強化をサポートをするサービスを提供する。メディアや商業施設等で、実践を促すための啓発を行うなど、包括的にデータ活用を行う。